

静注用脂肪乳剤を使用した患者さん 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター薬剤部では、「当院一般・消化器外科入院患者における脂肪乳剤投与後の肝機能障害発生頻度についての実態調査」を行うことになりました。

この研究の目的は、静注用脂肪乳剤を使用した患者さんに関する調査を行うことにより、安全性の検討を行うものです。

この研究のため、2017年4月1日より2022年3月31日までに静注用脂肪乳剤を使用した患者さんの診療録、検査データ等の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（脂肪乳剤の使用状況や肝機能などの検査データ）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年9月

研究責任者

東京医療センター 薬剤部

野中 優貴子

連絡先 03-3411-0111(代表)